

研究協力をお願い

昭和大学では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

就労者のロコモティブシンドロームの実態および予防に関する疫学調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2016年4月～2023年3月に日産自動車健康保険組合が実施した健康診断および身体機能評価を受けた方

2. 研究目的・方法

ロコモティブシンドローム(以下、ロコモ)とは、運動器の障害により、立つ・歩くといった身体機能(移動能力)が低下した状態を指します。近年、少子高齢化による就業人口の減少や、人生100年時代による就業者年齢の高齢化により、年長者であっても安全に活躍できる職場づくりが求められています。厚生労働省は、令和2年3月に高齢者が安心して働くことができるよう、従業員の健康状況に加えて体力の状況の把握について事業者に求めています。就労者におけるロコモの実態を把握し、ロコモの因果関係に迫る知見を創出することは、個人のみならず企業にとっても極めて重要です。

日産自動車健康保険組合では、一般健康診断に加えて、以前から各事業所における50歳以上の従業員に対してロコモチェックなどの身体機能評価を定期的実施しています。そこで本研究では、上記組合が保有する従業員の健康診断・身体機能評価・診療情報のデータをリンケージして、就労者のロコモの実態把握および予防に資する探索的研究を実施することとしました。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年10月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- 【健康診断情報】性、年齢、身体計測、血圧検査、血液検査、尿検査、生活習慣問診、判定結果(メタボ判定、保健指導判定、受診勧奨判定)、医師判断の有無、服薬状況、既往歴
- 【身体機能評価情報】身体状況・生活調査票の結果、運動機能測定の結果
- 【ストレスに関する情報】ストレスチェックの結果
- 【診療情報】疾病分類、レセプト分類、薬剤、医療費、柔道療養費

5. 外部への試料・情報の提供

個人情報の保護のため、対象の健康関連データ(日産自動車と日産自動車九州と日産自動車健康保険組

合のデータ)のうち個人の氏名、生年月日、電話番号等、個人を識別できる情報を削除し、研究用 ID を付与することで符号化します。符号化した情報(解析データ)は、データ加工を施した株式会社メディアラート社から昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座および東京理科大学工学部情報工学科へ、研究者のみがアクセスできるオンラインストレージを通じて送付されます。解析データは USB に保存され、その USB は昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座および東京理科大学工学部情報工学科において施錠して保管します。解析は、外部から切り離されたコンピュータで行います。

6. 研究組織

研究責任者	昭和大学	吉本 隆彦
研究分担者	福島県立医科大学	松平 浩

共同研究機関研究責任者

東京理科大学	篠崎 智大
--------	-------

既存情報の提供をするもの

日産自動車健康保険組合	上野 敏夫
-------------	-------

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、情報が当該研究に用いられることについてご本人もしくはご本人の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でもご本人に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

所属：日産自動車健康保険組合 氏名：栗原 克美
 住所：神奈川県横浜市西区高島 2 丁目 6-32 横浜東口ウィスポーツビル 20F
 電話番号：045-461-2355

研究責任者(研究内容に関する問い合わせ先)

所属：昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座 氏名：吉本 隆彦
 住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8134